

ひ・だ・ま・り



令和2年

11月13日(金)

【No. 7】

↑
☺「前回は6号でした」

いよいよ期末考査が始まりました。これまでの学習の成果をしっかりと発揮して、自分の目標とする結果が得られるように、頑張ってもらっています。テストが終われば、2学期も残り1か月となります。2020年もカウントダウンに差し掛かります。毎日を充実した日々にしていきましょう。



さて今回は、先日行われた校外学習の感想文『校外学習を振り返って』を紹介합니다。穏やかな秋の日に行われた初めての校外での行事、楽しかった一日を振り返ってみましょう…。(敬称略)

A組

私はこの校外学習で、改めて「協力する」ということを学ぶことができました。理由は、協力したことで校外学習を最後までやり切ることができたし、班全員で計画を立てながら行動することで、時間に余裕をもてたなど、協力することによっていろいろなことができたからです。もし、協力していないと集合時間、CPを通る時間などがギリギリになってしまったり、班の中でトラブルになってしまったり、いろいろなことが起きます。なので私は、この校外学習で改めて「協力する」必要さ、大切さを学ぶことができました。

私は協力以外にも、全力で校外学習を行う、全力で校外学習を楽しむ、全力で物事を行う大切さも学ぶことができました。今回のスローガン、『3つの力を意識しよう～全力、協力、学ぶ姿勢』の中に入っている力は、すべて大切だと思います。全力で物事をやることで楽しむことができるし、最後まで責任をもってできます。私の班でも、準備の段階から全力で校外学習に取り組むことができたので、最後まで楽しみながら校外学習を終えることができたし、責任をもちながら校外学習をすることができました。このようなことから、私は全力で物事を行うことってとても大切で、必要なことなんだと改めて知ることができました。

私は、この校外学習で改めて大切だな、必要だなと思ったことがたくさんありました。「協力」「全力」以外にも、「楽しむ」や「時間に余裕をもつ」などです。私は今後の行事、活動などの様々なところで、この校外学習で改めて学んだ大切なこと、必要なことをたくさん生かしていきたいと思うことができたので、この校外学習で学んだことを忘れずに、今後の行事、活動を行っていききたいと思います。

☺「中学校での校外行事は初めなので、どんな内容かが想像できなかったと思います。でも、どんなことでも全力で取り組んでみて、初めて感じ取れることがあるのですね」

B 組

中学校にきて初めての校外学習で、とても緊張した。今までの校外学習は先生が指揮を取っていたけど、今回は生徒がバスに乗って、電車に乗るのも生徒だけで行動して目的地に行くのは初めてだったので、とても責任感が強くなった。

学習オリエンテーリングでは、クイズなどで盛り上がった。園内は、いつもはあまり関わらない自然があり、いろいろな体験ができた。園内の民家などの説明は、いつもは見ない家なので発見がいろいろとあった。

プラネタリウムでは、「南中」「日周運動」「星の日周運動」など、沢山学ぶことがあった。中でも「公転」「地軸」は大切だと思うので、覚えておきたい。

その後の昼食でも、トラブルなく過ごせて良かったと思う。そして、CPで取ったソフトクリームの手ケットでアイスを食べ、クイズを解いたりして、みんなお昼を食べて気が緩んでいないか心配だったが、立ち入り禁止の場所にも入らず、園内でのルールを守り真面目に学習に取り組んでいたと思う。

また、思った以上に男女の行動するときの距離が離れ過ぎていたので、そこを改善できるように、次回の反省、課題が出てきたので直したい。だが、最後の方は距離も縮んでいて、とても良かったと思う。

その後の博物館では、昔の街道などいろいろなことが知れてとても楽しかった。また、みんながCPなどの時間、集合時間を守れたおかげで、とても楽しく充実した校外学習になった。

●「中学校の行事は、自分たちの手で作り上げていくので、一人一人の責任感がとても大切になります。この行事に緊張感をもって臨んでいたのは、その責任感の表れですね」

C 組

今回の校外学習では、想定外のことも多々起きたけど、無事に帰ってこられたのが良かったと思った。時間をロスしてしまって、できることが少なくなってしまったけど、空いた時間を有意義に使えたところがとても良かった。しかし、集合時間の10分前になって集合場所に行くときに、班員がいないということがあったので、班長だけでなく他の人たちも班員をしっかりと見ておかないといけないと思った。今回の校外学習で、班行動では1人の行動で班の人たちに迷惑をかけてしまうと分かった。自分たちの班の場合は、道や現在地が分からず迷ってしまっていたので、時間にもっと余裕をもって行動するべきだと思った。班で「郷土の森」での動き方を話し合っていたときには、クイズを解く時間やメモをとる時間のことを考えずに、“移動を急ごう”などギリギリの計画をしていたが、実際はクイズやメモの時間が必要だったので、予定とはけっこうずれてしまって、行ける場所も少なくなってしまったけど、班の人たちが冷静に考えて行動ができたので良かったと思った。

